

西部療育センターだより	2022年	福岡市社会福祉事業団 福岡市立 西部療育センター TEL 883-7161
	8月号	

園庭プールから聞こえてくる子どもたちの元気な声と水の音に癒しと涼を感じる今日この頃です。

観測史上初めて6月に梅雨が明けたとたん猛暑の日々が始まり、電力需要のひっ迫に関するニュースも出ていますが、当センターではエアコンを適正温度に設定するなど、引き続き子どもたちが安全に過ごすことができる環境づくりに努めてまいります。

また、8月は夏休み（家庭療育期間）があります。夏ならではの様々な体験を通して、楽しい「夏の思い出」をたくさん作ってください。

暑い日が続きますが、こまめな水分補給による熱中症予防と、食中毒や他の感染症などにも気を付けて、元気に夏を乗り切りましょう！

次長 今林 康司



<8月の月間予定>

のびのび園	のびのび園	きらきら園
(くま・うさぎ・こあら・きりん・ぞう・りす・ぱんだ)	(ぺんぎん・らいおん)	(ひよこ・ことり・はと)
8日(月) 避難訓練	8日(月) 避難訓練	8日(月) 避難訓練
12日(金)～19日(金) 夏休み	12日(金)～19日(金) 夏休み	12日(金)～19日(金) 夏休み
22日(月) 保育開始	22日(月) 保育開始	22日(月) 保育開始
(※22、23日 短縮保育13:30降園)	26日(金) 誕生会(8, 9月)	
26日(金) 誕生会(8, 9月)	29日(月) 後期目標面談	



運動の「不器用さ」「苦手さ」について

子ども達を取り巻く環境は、親の世代とは大きく変化しています(スマホやゲームの普及など)。近年、コロナ禍の影響や社会環境の変化により、自由に外遊びができる場所や機会が減り、子どもたちが運動遊びを行うことも少なくなっています。そのため、体力の低下や運動の不器用さや苦手さを抱えた子ども達が増えていることが社会的な問題になっています。

乳幼児期の子どもの運動機能は運動遊びを通して発達するので、意識的に体をいっぱい動かして遊ぶ機会を増やしましょう。公園やアスレチックで遊ぶ以外にも散歩や階段の昇り降りなども生活の中で取り組みやすい全身運動のひとつです。お子さんの運動の力に合わせて、スモールステップで、小さな成功体験を積み重ねていくことが大切です。また、子ども達は「おもしろい」「楽しい」と思うことしかやりたがりません。体を動かすことが楽しいと思えるように工夫をしながら大人も一緒になって遊んでみてください。

(理学療法士 野上 正太)



暑い日が続きますが

体調に気を付けて 元気に過ごしましょう！

